

H.28
(2016年)

八月(今月の掲示板)

しんしゅうおおたには
真宗大谷派・願成寺

お山の大将俺一人(諺)、後から来る者突き落とせ

一人偉ぶり・人を押し退ける者がいます。人間は『自分を守り・思い通りにしたい』との『我』が強く、地獄(極苦)・餓鬼(貪欲)・畜生(無恥)を作ります。親鸞聖人(宗祖)は、『無明煩惱の凡夫(無智で欲深い悪人)の私の住処は地獄しかない』と覺されました。宗祖は、『阿弥陀仏の誓願(凡夫のままで救うとの本願)により、楽な気持ちになると信じ・念佛申そうと思ふ心が起ころる時、必ず助かる』と説かれました。念佛は、『①南無阿弥陀仏は、仏の名前になつてゐる。②念佛を称えた時、仏にだけ阿弥陀仏は存在する。③阿弥陀仏が仏に言わせているのが念佛です。④念佛申すと、阿弥陀仏の心が私の中に流れ込んで来る。⑤念佛は、智慧(嘘と真が分かる)と慈悲(仏が衆生)全生物に樂を与える・苦を抜く)を教える』の5つの意味があるので。法然房源空(宗祖の先生)は『疑いながらも念佛申せば助かる』と言われました。

主な参考資料

①延塚知道(著)『無量寿經に聞く・下巻』、教育新潮社、P.3~13(平成28年)。

②阿満利麻呂(講演筆録)『念佛と「真心」』、月刊・在家仏教2016年8月号、P.12~32(在家仏教協会)。

③延塚知道(講義筆録)『願慧』[教行信証・第31号]、2016年5月・発行(願慧の会)。